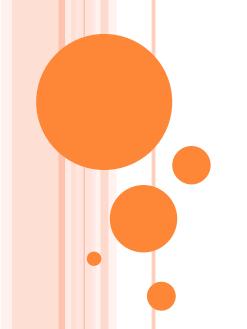
子ども会育成指導者地域別研究協議会

江東区立第一亀戸小学校 校長 関哲也



令和4年12月1日(木) 於: 亀戸文化センター

一亀小の教育

第一亀戸小学校は、今年開校125年を迎えた歴史と伝統のある、地域で1番古い学校です。 現在、児童数622名、19学級です。





♪ 命を大切にする子

徳育:自他を尊重し合い、多様性を認め合う子

大 知恵のある子

知育:知識を習得するだけでなく、それを自分の生活や

問題解決に役立てることの出来る子

か体をきたえる子

体育:運動に親しみ、基本的生活週間を身に

付けた、心身ともに健康な子

めあてをもつ子

常にめあてをもち、その達成に向け、努力を惜しまない子

の子

こんな「一亀の子」を「チーム一亀」で育てていきます。



豊かな心

人とかかわり、共に生きる心の育成

【取り組みの重点】

- ◎人権教育の充実
 - 多様性を認め合う「ダイバーシティ」
 - 「あいさつ」「言葉遣い」を重点
- ◎温かい学級づくりの実現
 - いじめ、不登校ゼロを目指す
 - 一貫性ある指導、児童の納得する指導
- ◎交流活動の推進
 - 年下に優しく、年上を敬う態度の育成
 - 年間を通じた「なかよし班」活動
 - 幼稚園児との交流活動





元気にあいさつ気持ちがいいね! 君は挨拶名人だね。







成しましょう!ンです。いじめゼロを違私たちで決めたスローガ

人とのふれあいのスタートは挨拶です。ですから、挨 拶を大切にしています。また、外国籍の友達が多数在 籍しているのも、本校の特徴の一つです。

「ダイバーシティ」を合い言葉に、 お互いを認め合う教育、人権教育を 進めています。

ユニバーサルデザインの学習です。 誰もが住みやすい町作りを考えます。



仲よく手をつなぎ、全校遠足に行って、 一緒に遊んだよ。



年間を通じて縦割り班の活動が計画的に行われています。このなかよし班で「全校遠足」に行ったり、「地域清掃」を行ったりしています。本校では、集団登校も行っており、様々な機会に異学年交流があり、年少に優しい本校児童が生まれています。

なかよし班遊びの日、 月に一度、みんなで遊ぼう♪



なかよし班で地域清掃 がんばります!

幼稚園児のお世話をしよう

ガオー! 鬼退治してごらん





本校には併設の幼稚園があります。そこで、4年生と年中(4歳)から交流がスタートします。そして、5年生では年長(5歳)と引き続き交流を行います。

幼稚園に行って読み聞かせをしたり、 小学校の体育館で一緒に遊んだり、楽 しく交流します。 幼稚園さん、かわいいなうれしいな!

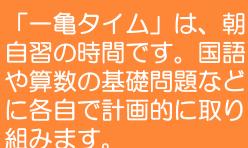


確かな学力

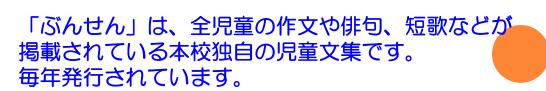
基礎的・基本的学習内容の定着

【取り組みの重点】

- ◎学習規律の確立と学習意欲の向上
 - ・「学びスタンダード'一亀小'」の徹底
 - ・ 家庭学習習慣の確立
- ◎基礎学力の定着
 - 「一亀タイム」の計画的実施
 - ・個に応じた細やかな指導・支援
 - 指導法の工夫改善
- ◎言語能力と情操の育成
 - ・児童文集「ぶんせん」
 - 読書活動、俳句教育の推進



週1回朝読書の時間があ ります。また、11月に は親子読書週間などもあ ります。



よりよい表現活動ときめ細やかな指導

くじらに乗った気分になったよ! 風がきもちいいな!



自らの考えをしっかり もつために、書く活動 や話し合う活動を大切 にしています。



3年生以上の算数では、3学級を 4あるいは5グループに分けて、 少人数で指導しています。



タブレットなどの ICT機器も積極的 に活用しています。

本物に触れる体験

学習への興味・関心を高め、主体的 に学習するために、出前授業を行っ たり、見学に行ったりします。 また、体験したことを、新聞や地図 などにまとめ、発表する活動も大切 にしています。













低学年は、「町 たんけん」に出 かけます。お店 や工場にもお邪 魔してお話を聞 きます。









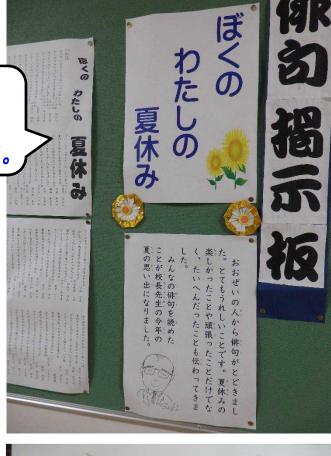
高学年になると、バスで社会科見学に出かけます。 初めて見るもの聞くものばかりです。

俳句づくり 読書のすすめ

俳句作りや読書活動で語 彙が増え、表現力も増し ます。そして、感性が磨 かれます。 季節の全校句会が 4回あります。 校長賞もあるんです。



秋には「読書週間」や 「親子読書の日」もあります。





大会で学校奨励賞を受賞

全

国

俳

句

たくましい体と心

体力、健康や安全に対する意識の向上

【取り組みの重点】

- ◎基本的生活習慣の定着
 - 「早寝 早起き 朝ご飯」の習慣化
- ◎体力向上の推進
 - 「スポーツタイム」の計画的実施
 - 「わくわくタイム」の充実
- ◎オリンピックパラリンピック教育のレガシー
 - トップアスリートによるスポーツ教室
 - ボッチャ体験
- ◎危機回避能力の醸成
 - 避難訓練、安全指導の毎月の実施





「スポーツタイム」では 朝の時間に持久走や縄跳 びなどに取り組みます。 「わくわくタイム」では 体育の時間に主運動につ ながる運動を意図的・計 画的に行っています。



アスリートによる出前授業





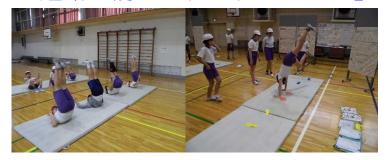




なわとび教室

トップ選手から直接 指導してもらえるチャンスです。

主運動の前の「わくわくタイム」



楽しく運動に触れる機会を大切に しながら、自らのめあてを明確に した、学び合いのある体育の授業 を行っていきます。 一亀小なわとびめいじんカード(1~3年生剤)

ねん くみ な

| きゅう | わざ | 2511 | 1 ()がい | さいこうき |
|--------|------------------|------|--------|-------|
| 1 とんとん | | 0 | 0 | , 4 |
| 2 | | 0 | 0 | - |
| 3 | かけ足とび (前) **そのは | 0 | 0 | - |
| 4 | とんとん後ろとび | 0 | 0 | かい |
| 5 | 後ろとび | 0 | 0 | かい |
| 6 | グーパーとび (前) | 0 | 0 | かい |
| 7 | けんけんとび | 0 | 0 | かい |
| 8 | かけ足とび (後ろ) **モのは | 0 | 0 | かい |
| 9 | あやとび (前) | 0 | 0 | かい |
| 10 | こうさとび (前) | 0 | 0 | かい |
| 11 | そくしんとび | | 0 | かい |
| 12 | 二堂とび (前) | 0 | 0 | かい |

※ごうかくしたら○にいろをぬりましょう!

※すきなところからちょうせんできます。

わざのせつめい

- ☆「とんとんとび」は、なわを1かいまわすあいだに、2かいジャンプします。
- ☆「けんけんとび」は、みぎ2かい、ひだり2かいすつけんけんでとびます。「けんけん」で1かいとかぞえます。
- ☆「あやとび」は、O×で1かいとかぞえます。

「パワーアップ カード」などを 活用して、各自 がステップこと で手助けしてい ます。

一亀小の感染症対策

朝の健康観察カード確認・消毒



くるくるシールド・ 専科教室のパーテーション





前向きでの給食(黙食)



クロームブックなどを 使ってのオンライン授業



手洗いの表示と 泡ハンドソープ





ソーシャル ディスタンスを 保つための表示



教室内の消毒



- ① こうとう学びスタンダード
- ② 英語教育
- ③ GIGAスクール構想
- 4 特別支援教育
- ⑤ 外国人の増加
- ⑥ きっずクラブ
 - コロナの影響
- ① 学校生活
- ② 学校行事
- ③ 家庭・地域との連携

この10年間に起きた変化 こうとう学びスタンダード

【学び方スタンダード】

- □持ち物……前日に必要な学習用具を準備します
- □着 席……授業の始まりの時間を守り、席に着きます
- □挨 拶……授業の始めと終わりにあいさつをします
- □姿 勢……背筋を伸ばした姿勢で座ります
- □話し方……声の大きさを考えて、ていねいな言葉づかいで話します
- □聴き方……話している人を見て、最後まで静かに話を聞きます
- □返 事……名前を呼ばれたら「はい!」と返事をします
- □家庭学習…学年ごとに時間を決めて、家庭学習に取り組みます



「学び方スタンダード」は、江東 区で学ぶ全てのこどもたちに確実 に身に付けさせたい内容を示した ものです。

がは関から小学校・中学校へと つながっていきます。

○幼稚園

「就学前スタンダード」

〇小学校•中学校

「国語スタンダード」

グー・ペタ・ピン

「算数・数学スタンダード」

「体力スタンダード」

「英語スタンダード」

2 英語教育

【1-2年生】

英語に慣れ親しむ活動(12時間)

【3・4年生】

外国語活動(35時間)

【5-6年生】

外国語(70時間)



本校では、階段や各部屋の前に英語で様々な言葉が表示されています。



担任(左)とALT(右)がTTとして 授業を行います。



③ GIGAスクール構想

やくそく つく

①約束を作ろう!

「8前になったら勝帯施設やインターネットは家で魅わない」 のように、使っていい場面や協力を挽かます。家の人だけではな く、接筆とも前年をしましょう。また、使わない場間帯も挽かま しょう。

②相手の気持ちを考えよう!

家の人や炭道の前で言えないことは、インターネットにのせません。 観察が相手ではなく、観察の光には相手がいます。 大切なことは相手が会って覚えるようにしましょう。

たいせつ ちょくせつつた 大切なことは直接伝えましょう!



一里小SNS4つのルール



インターネットで前り合った人とは、参いません。インターネットで前り合ったことで、事件に参考込まれることもあります。また、観人情報の第3世やSNSのトラブルに参考込まれそうになったら、家の人や学校の先生にすぐに相談しましょう。

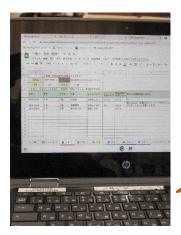
こじんじょうほう まも

④個人情報を守ります!

名前やメールアドレス、電流器号や質真などをインターネットにのせません。首分の情報だけではなく、他の人の情報をひてはいけません。また、勝手に人の写真や動画を撮ったり、のせたりすることも続けされています。また、フィルタリングや、パスワードの設定も忘れずに行いましょう。

家庭からの欠 席連絡を端末 に送ってもら い、各クラス で確認してい ます。 児童各自にタブレット端末が配布されました。以下のようなことができます。

- インターネットで調べる。
- 調べたことや自分の考えをまとめる。
- 友だちの考えを見る。
- ZOOM会議をする。
- ビデオや写真を撮る。
- 先生から宿題等の連絡をする。
- •学校、学年だよりを掲載する。
- テレビとつないで全校朝会をする。







4 特別支援教育







特別支援教室「ひまわり教室」の目的

コミュニケーションや対人関係などの社会性を高める。

・本人の特性に合わせた学習の仕方を身に付ける。

以前の通級指導とは、 第二亀戸小学校まで、保 護者が連れて行っていま した。

今は、児童が各教室から「ひまわり教室」へ移 動するだけです。





⑤ 外国人の増加



「日本語教室」の開設 外国人児童が個別に日本 語の指導を受けます。 指導は教員、区から派遣されている指導員、武蔵野大 学の留学生があたります。



外国人家族と日本人家 族が交流する機会として 「国際交流教室」を開催 していました。

「相撲体験」や「折り 紙教室」、「おにぎり作 り体験」などで、顔見知 りになっていきます。





⑥ きっずクラブ



こどもたちの放課後の居場所づくりとして、 江東キッズクラブがあります。



玄関で担任の先生と 「さようなら」をして 下校となります。 こどもたちは、その まま新校舎のきっずク ラブへ向かいます。

| | 対 象 | 授業日 | 学校休業 日 | 目的 |
|-----|------|------|-----------|--------------|
| A登録 | 1~6年 | ~17時 | 9時~17時 | 年500円 |
| B登録 | 1~3年 | ~18時 | 8時~18時 | 月5000円+1500円 |

A登録は、放課後の居場所(自主的活動の場) B登録は、放課後の生活の場(昔の「学童保育」)

コロナの影響

(1)

学校生活

【生活】

- ◇毎日の健康観察カードの提出
- ◇マスクの着用
- ◇入室前の手指消毒等
- ◇給食は前を向いて黙食
- ◇校庭、体育館遊びは順番
- ◇朝会や集会は放送やミートで

【学習】

- ◇教科によって実施できない内容
 - ・理科の実験、調理実習等
 - バスケットボール、水泳等
 - ・リコーダー、鍵盤ハーモニカ演奏等
 - ・地域探検 お店調べ等
- ◇話し合い活動の制限



【児童】

- ▲人間関係力に影響
- ・協力し合う経験不足
- ▲運動能力の低下
 - 外遊び、運動の制限
- ▲体験的活動の減少
- OPC操作力の向上
- ▲「コロナ不安」の出停 【学校】
- 〇インターネット環境充実
- ▲特色ある教育活動の制限
- ▲教師の指導力に影響
 - ・指導の経験を増やせない
- ▲雑務が増える
 - ・消毒やカードの点検

コロナの影響

② 学校行事

- ◇儀式的行事(入学式、卒業式)
 - ・来賓や他学年の参加はなし
 - ・保護者は各家庭1名
- ◇運動会→運動発表会(学年ごと)
- ◇学芸会→学習発表会(クラスごと)
- ◇学校公開は密を避けて
 - ZoomやMeetで配信
 - ・クラスごとに日にち、時間を指定
 - ・各家庭1名の参加
- ◇保護者会はZoomやMeetで
- ◇宿泊行事は中止
- ◇仲良し班活動は中止
 - ・全校遠足や一亀まつりも中止
- ◇社会科見学は中止
 - ・大人数の受け入れ先は今もない

【児童】

- ▲協力する経験不足
- ▲集団行動の経験不足
- ▲体験的活動の減少
- ▲充実感を味わう機会減少

【保護者•地域】

- ▲子供の様子が分からない
- ▲学校の様子が分からない
- ▲保護者も知り合えない
- ▲学校教育への理解に影響 【学校】
- ▲教師の指導力に影響
 - 宿泊、校外学習の引率
 - •学年等の集団指導
- 〇行事等の見直し





コロナの影響

③ 家庭・地域との連携

[PTA]

- ◇総会、歓送迎会等の中止
- ◇カーニバル等の中止
 - •WESも開催せず
- ◇学校行事の手伝いなし
- ◇「○○会」等への参加なし

【町会・地域】

- ◇夏祭り、ラジオ体操の中止
- ◇各社の例大祭の中止
- ◇子ども会活動の制限

【一亀をおうえんし隊】

- ◇読み聞かせの中止
- ◇国際交流教室の中止
- ◇漢字検定は実施せず



【児童】

- ▲地域を知らない
- ▲我が町を意識できない

【保護者・地域】

- ▲学校の様子が分からない
- ▲PTAと地域も関係希薄
- ▲信頼関係の構築に影響 【学校】
- ▲地域を知らない
- ▲コロナ前をしらない
 - ・PTAや地域との関係
 - •PTAや地域の行事
- ▲今後の関係作りに不安
 - ・教員の働き方改革

【学校経営方針】 「チームー亀」でつくる こどもたちの笑顔が溢れる元気で楽しい学校



「学校」「家庭」「地域」が

「パーティ」→「グループ」→「チーム」へ



子供を真ん中において 顔見知りになろう お互いの思いを伝え合おう そして、行動しよう

ご静聴 ありがとうございました